

# 新公立病院の建設候補地が 東多久町に決定しました

問 総合政策課 企画係 ☎75-2116

多久市と小城市は、両市の公立病院を統合し、新公立病院を東多久町に建設することに合意しました。

建設地の選定には、両市長や医療関係者で構成する「多久・小城市地区新公立病院建設候補地検討委員会」で、次の4つの要件を総合的に考慮し、5か所の候補地から「東多久町」の候補地が適地と判断されました。

## ■重視された要件

- ① 両市民の利便性
- ② 医療の地域バランス
- ③ 中長期的に安定した医療提供体制
- ④ 経営の安定性

今後、どのような病院を整備するかを定める「基本構想・基本計画」の策定や建設工事等を行い、令和7年4月の開院を目指します。



## Q & A

Q どうして建て替えが必要なのですか？

A 多久市立病院は昭和52年に建設され、築40年を超えており、施設の老朽化が課題となっています。

Q 現地での建て替えはできないのですか？

A 病院を開業したまま、現地で建て替えを行うことは、費用、敷地等の条件から困難と考えています。

Q どうして病院の統合が必要なのですか？

A 国や県の方針として、建て替える必要がある場合は、病床を大幅に減らす必要があり、単独建て替えでは病床規模が小さくなります。統合することで、一定規模の病床を持つ病院をつくることができ、医療体制を継続することができます。

Q 民間譲渡はしないのですか？

A 医療需給状況や救急時、災害時の対応を考慮すると、市内に公立病院が必要であると考えています。

Q 統合すると診療科目は増えますか？

A 診療科目は、今後策定する病院基本計画で定めます。

# 全身用X線骨密度測定装置の導入のお知らせ

問 多久市立病院 ☎75-2105

多久市立病院では、10月1日から全身用X線骨密度測定装置を設置し、骨粗しょう症の予防や診断、治療に活用していきます。くわしくは、多久市立病院へおたずねください。



## ■機械の特徴

- 骨折すると多大な苦痛をきたす脊椎や大腿骨の骨密度を直接測定することができます。
- 測定は約10分で、痛みもありません。お気軽に当院スタッフまで申し付けください。

# 議会報告会を開催します

問 議会事務局 ☎75-4828

多久市議会では、議会基本条例に基づき「議会報告会」を開催します。市民のみなさんの参加をお待ちしています。

## ■日程・場所

- 11月12日(火) 東多久公民館、多久公民館、西多久公民館
- 11月13日(水) 納所交流センター、南多久公民館、北多久公民館

■時間 19時〜20時30分  
※どの会場でも自由に参加できます。



▲昨年の議会報告会の様子